

催吐リスク High(apr)

肺 (VP80-100/d1-3+CDDP25-80/d1)c21d

薬剤名	投与経路	投与量	希釈液	点滴時間 (分)	投与日(day)
アプレピタント	内服	125	mg		1
デキサメタゾン	注射	9.9	mg		1,2,3
グラニセトロン	注射	1	mg 生食	100 mL 30	1
エトポシド		100	mg/m2 5%糖液	500 mL 60	1,2,3
シスプラチン		80	mg/m2 生食	500 mL 60	1
				mL	
				mL	
				mL	

## 内服薬

アプレピタント 80mg 分1 朝食後 day2,3

オランザピン 5mg 分1 眠前 day1,2,3,4

## 投与基準等

II. 投与基準 (例:白血球 $\geq 2000/\text{mm}^3$ 、好中球 $\geq 1000/\text{mm}^3$ )

PS0~2、WBC 3000 以上、Plt 10 万以上、発熱なし、重篤な腎機能障害、下痢がないこと

Ⅲ. 減量基準 (例: Grade3 以上の好中球減少時、次回より投与量を80%に減量)  
grade3 の WBC 減少は20~25%減量

Ⅳ. 重大な副作用 (例: 好中球減少 Grade3 以上37.5%)  
骨髄抑制、間質性肺炎、下痢、腎不全